

国立の国語

配点 大問1 10点 大問2 10点 大問3 24点 大問4 36点 大問5 20点

2024年度試験問題

目標点 70点

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点
大問1	漢字の読み	(1) 反物	A 2	大問4	論説文	問1 内容説明	A 4
		(2) 統轄	A 2			問2 内容説明(2つ)	B 4
		(3) 煩い	A 2			問3 内容説明	A 4
		(4) 万障	A 2			問4 内容説明	B 4
		(5) 片言隻語	B 2			問5 200字作文	C 12
大問2	漢字の書き	(1) フセイシュツ	A 2	大問5	現古融合文	問6 内容説明	A 4
		(2) ツウテイ	B 2			問7 内容説明	B 4
		(3) モトデ	A 2			問1 内容説明	B 4
		(4) ジョハキユウ	B 2			問2 内容説明	A 4
		(5) ウミセンヤマセン	A 2			問3 内容説明	A 4
大問3	小説文	問1 心情説明	A 4	問4 内容説明	B 4		
		問2 心情説明	A 4	問5 内容把握	C 4		
		問3 心情説明	A 4				
		問4 心情説明	A 4				
		問5 心情説明	A 4				
		問6 表現把握(2つ)	B 4				

問題分析

- 漢字の読み(5問) 2 漢字の書き(5問)
- 小説文(約3100語) 4 論説文(約4100語) 5 現古融合文(約2500語)

講評

昨年よりは解きやすくなった。50分の中で全問解くにはスピードが要される。大問4 問2の時間の使い方がポイントとなる。

- 万障・序破急など語彙の幅を広げる練習が必要。生きた言葉として使いこなす練習が必要。

- 川端裕人「てのひらの中の宇宙」

問6 生徒が対話する形式で表現技法を問う問題。対話形式は増加しているので注意が必要。

- 河野哲也「人は語り続けるとき、考えていない」

問2 抜き出し問題 解答を予測して「言い換えの箇所」を探していく。

問5 作文の題「唯一重要であるのは、新しさである」とあるが、筆者の主張を踏まえて、あなたが体験した「新しさ」の例を200字以内で書け。

- 久保田洋「藤原俊成」

設問自体は平易。慣れることが重要。時間配分はしっかり考える必要あり。

国立の数学

配点 大問1 25点 大問2 25点 大問3 25点 大問4 25点

2024年度試験問題

目標点 50点

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点
大問1	小問集	問1 根号を含む計算	A 5	大問3	平面図形	問1 円周角	A 7
		問2 連立方程式	A 5			問2 線分の長さが等しいことの証明	B 10
		問3 データの分布	C 5			問3 三角形が通っていてできる図形の面積	C 8
		問4 確率	B 5				
		問5 作図	C 5				
大問2	関数			大問4	空間図形	問1 線分の長さ	B 7
		問1 比例手数	A 7			問2 点の動きによる部分の面積(記述)	C 10
		問2 直線の式	A 8			問3 点の動きによる部分の面積	E 8
		問3 点の座標(記述)	B 10				

問題分析

- 小問集+作図 2 関数 二次関数
- 平面図形 4 空間図形

講評

難問も多く昨年よりも、難しくなった。取るべき問題をしっかりとることが重要。

得点すべき問題 大問1 1・2・4 大問2 全て 大問3 1 大問4 1

1小問=易しいと思いがちだが、今年であれば問3の中央値・平均値と問5の作図は、易しくはないので、ここで焦らないことが必要。

2 関数の典型的な出題が多く、きっちり得点したい。

問3 座標を文字で置き、方程式に持ち込む典型的なパターン。

3 昨年に続き円がらみの平面図形からの出題。問3は、私立校入試ではよく出されるパターンだが、慣れていないと難しく感じる問題。

4 例年通り空間図形からの出題。今年の問2、問3は、条件を満たす点を作る図形の面積、体積を求める問題だが、どういう形になるのかのイメージも難しく難易度が高い。

国立の英語

配点 大問1 20点 大問2 40点 大問3 40点

2024年度試験問題

目標点 55点

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点
大問1	リスニング	問題A 対話文1 内容一致	A 4	大問2	問7 適語補充	問7	C 4
		対話文2 内容一致	A 4			問8 内容理解	C 4
		対話文3 内容一致	A 4			問9 内容把握	B 4
		問題B Q1 内容一致	A 4			問10 内容一致	C 4
		Q2 内容一致記述	B 4			大問3	物語文読解
		問2 語順整序	A 4				
		問3 書き換え	A 4				
		問4 書き換え	B 4				
		問5 内容把握	B 4				
大問2	対話文読解	問1 内容把握	A 4	問6 条件付き英作文	C 6		
		問2 語順整序	A 4	問7 適語句補充	C 4		
		問3 内容把握	B 4	問8 条件付き英作文	D 6		
		問4 内容把握	C 4	問9 内容一致	C 4		
		問5 適文補充	B 4				
		問6 適語句補充	C 4				

問題分析

- リスニング 2 会話文
- 小説文 4 論説文 長文の語数 計約2,300語

講評

語数が大問2・3合わせて昨年より430語増えた。速読量が必要。

1 BのQ2の正答率が低い。単語スペルミスや冠詞の付け忘れなどに注意。

2 象形文字や二進法を用いた暗号について 二進法のルール理解とつつな埋め込みの内容が毎年出題。難易度は高い。

スピーディーに問題を処理する練習が必要

3 物語文 Ellenとホストファミリーについて

ホームステイしていた少女と受け入れていた家族の別れについて。比較的読みやすい。意味を知らない単語は会話の流れから考える。

※網掛けが濃い設問は記述の設問です。

2024目標点 英数国175+理社175=350  
目標内申 62/65

- A: 易しい(全問正解したい) 目安→正答率80%以上
- B: 標準(落とせない) 目安→正答率79~60%
- C: やや難問(含否を分ける問題) 目安→正答率59~40%
- D: 難問(1問でも出来ればよし) 目安→正答率39~11%
- E: 超難問(できなくても気にしない) 目安→正答率10%以下